

## 第2号様式（第3関係）

### 平成27年度第2回豊山町社会教育審議会会議録

- 1 開催日時 平成27年12月18日（金）午後2時00分から
- 2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室1
- 3 出席者 豊山町社会教育審議会委員  
（役職及び氏名） 会長：西脇和子  
委員：富田和美、小川 貴、丹羽孝之、岡島ひかる、増田昌司、  
長谷川幹子、橋本節子、安藤定雄、川口謙治郎、水野仁美  
伊藤 邁  
（欠席）高橋 真、井上郁子、鈴木明美  
事務局：西川徹教育長、飯塚泰行事務局長、秋田和清係長、  
小塚弘主査、岡島早希主事
- 4 議題 (1) 平成27年度社会教育事業の実施状況について  
(2) 平成28年度社会教育事業の目標設定の考え方について  
(3) その他
- 5 会議資料 (1) 平成27年度社会教育事業の実施状況及び平成28年度の事業の  
進め方について ～資料NO. 1～  
(2) 平成28年度社会教育目標設定の考え方について ～資料NO.  
2～
- 6 議事内容  
(司 会) 定刻より若干早いですが、皆様お集まりですので、ただいまより、平成27年度第2回豊山町社会教育審議会を開催いたします。なお、本日委員のうち、高橋委員、井上委員、鈴木委員におかれましては、出席できない旨の連絡が入っておりますので、報告させていただきます。ここで、資料の確認をさせていただきます。既に、委員の方々には、事前に資料1及び資料2をお届けしております。資料の落丁等ございましたら、お申し出いただきますようお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、次第に沿いまして進めてまいります。最初に審議会の会長であります西脇会長より、ご挨拶をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

- (会 長) 皆様改めましてこんにちは。12月に入りまして暖かい日が続いておりましたけれど、昨日あたりから平年並みに寒くなりました。気が付けば今年もあとわずか、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。また、10月の東海北陸社会教育研究大会に多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。私は二日目の分科会しか参加できませんでしたが、発表をうかがって、社会教育委員として、審議会への参加だけでなく、それぞれの立場でいろいろ提案していくことが大事かなと感じました。皆様もそれぞれご活躍されている場で、行政の方にもこうしたらどうか、という意見を出していけたらと思います。どうぞ今日の審議もよろしく願いいたします。
- (司 会) ありがとうございます。続きまして、教育委員会の西川教育長より、ご挨拶をいただきます。よろしく願いします。
- (教育長) こんにちは。平成27年度第2回豊山町社会教育審議会に出席していただきまして、ありがとうございます。日頃より、社会教育のためにご尽力いただいておりますこと、この場を借りて御礼申し上げます。先週の金曜日に12月議会が終わりました。教育委員会に関する質問はそう多くありませんでしたが、ひとつは食育の推進について、もうひとつは福祉教育について、さらに生涯学習に関しては、社会教育センターや学習等供用施設の和式トイレに手すりをつけてはどうか、という三つの質問がありました。私が昨年4月に就任してから、議会での質問は今回が一番少なかったです。しかしながら、生涯学習、学校教育に対しましては、非常に関心度が高いものばかりではないかと思っております。12月に入りましても、愛知駅伝、スポーツ推進委員の愛日地区表彰式・研修会、先週は少年野球教室と、社会教育に関する行事が目白押しでした。本日は途中経過を含めていろいろと報告させていただきますが、忌憚のないご意見をいただければありがたいと思います。よろしく願いします。
- (司 会) ありがとうございます。議題に入ります前に、この審議会等の議事録をホームページに掲載させていただきます。したがって、議事録の掲載につきまして、委員の皆様方の承認をいただきたいと思っておりますので、お願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、社会教育審議会規則第4条第1項に基づき、このあとの議題からは、会長に議長をお務めいただき、取り回しをお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。
- (会 長) それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきますので、皆様のご協力をよろしく願いいたします。それでは、議題(1)の「平成27年度社会教育事業の実施状況について」事務局よりご説明をお願いいたします。
- (事務局) ～平成27年度社会教育事業の実施状況について～  
資料NO. 1により説明

- (会 長) ありがとうございます。今の説明で、ご質問やご意見等ありますでしょうか。今年度の途中経過と、来年度の進め方が書いてありましたが、いかがでしょうか。
- (委 員) 家庭教育の推進ということで、講演を行ったり劇団を呼んだりして、子どもたちもいろんな形で興味深く取り組み、勉強になっているのはいいことだと思います。その中で、鉄崎さんを講師に迎えた事業をやってみえますが、ご存じのとおり町内にお住まいの方で、先日縁あって学校に来ていただきました。いろいろな場所で撮られた写真や動画を見せていただき、興味深い自然の話、川の水の汚染具合、環境問題も絡めながら話していただいて、4年生が対象でしたがとても興味深い話をうかがうことができました。この2回の事業がどう行われているのかわかりませんが、申込定員に対してたくさん参加しているようなので、抽選等行っているのであれば、もう少し開催回数を増やしていただくと、子どもたちもいろいろと勉強できるのではないかと思います。
- (会 長) この講座は長いこと続いていますよね。
- (事務局) 以前から行っている事業で、豊山町の生涯学習平成26年度のまとめの17ページをご覧くださいと、昨年の方が載っております。定員20名というのは、27人乗りのマイクロバスを利用するにあたり、昆虫探では虫取り網、川や海に行く場合はバケツを持ち込むなど、場所をとる荷物が多いので、制限させていただいております。回数の問題ですが、昨年までは5月、10月に開催しておりましたが、昨年の10月は定員20名に対して参加人数14名と、定員割れをしました。10月は子どもも忙しいため、今年は9月にしたところ、定員を越えるような集まりになりました。また、講師もお忙しいので、これ以上回数を増やすのが可能かどうかということもありまして、来年につきましても2回で予算を計画しております。
- (会 長) かなり長いこと続いていて、最近はずいぶん遠くへ出かけていますね。昔は大山川で川の水を調べたりしていたような記憶があります。
- (委 員) 話をしてもいろいろな引き出しをお持ちのようで、短い時間でまとめてやっていただけるので、講師のご都合もありますが、いろいろな勉強の機会を子どもたちに与えていただけるとありがたいなと思います。また、状況を見てご検討いただければと思います。
- (会 長) 講座はわりと父親との参加が多いのですか。
- (事務局) 父親と参加される方、母親と参加される方と半々くらいです。
- (会 長) ありがとうございます。供用施設が今年度から有料になりましたが、昨年と比べて利用人数はそれほど変わりませんか。
- (事務局) 利用人数ですが、昨年度と比べまして8割程度の状況となっております。2割程度減少しております。
- (会 長) ありがとうございます。
- (委 員) 供用施設の利用が2割減ったというのは、お金の問題でしょうか。

- (会 長) どうでしょう。有料化といっても、100円や50円と安いです。
- (事務局) 指定管理者のシルバー人材センターにお尋ねしたところ、有料化したということよりも、利用者が高齢化して利用できず、回数が減ったことによるものではないかということでした。
- (会 長) グループが減ったということですね。
- (委 員) 利用自体が自然に減ったようです。
- (事務局) 有料化よりもそちらの方が可能性は高いとのことでした。
- (会 長) 1年で2割も減ってしまったのですね。
- (委 員) 有料化のことも相まって辞めてしまったのかもしれませんが。
- (会 長) 来年度、ふれあいひろばのような事業が国から下りてくるみたいですが、何年間かに限られるのでしょうか。具体的に決まっていますか。
- (事務局) こちらにつきましては、時限的なものではないと聞いています。
- (会 長) なにか事業をなささいということで三年間、ではなく、ずっとということですか。
- (事務局) 国が事業をやめない限り続いていくと思います。要するに、土曜日の子どもの居場所づくりということですので、まさにふれあいひろばの活動と同じということ。また、現行のふれあいひろばを大きく変えるのではありません。ふれあいひろばの活動に関しましては、引き続きご協力願いたいと考えております。
- (会 長) ありがとうございます。ほかになにかご質問やご意見等よろしいでしょうか。ないようでしたら、拍手をもちまして承認していただきたいと思います。
- (一同拍手)
- (会 長) ありがとうございます。それでは、議題(1)につきましては、拍手多数をもって承認されましたので、議題(2)「平成28年度社会教育事業の目標設定の考え方について」事務局より説明をお願いします。
- (事務局) ～平成28年度社会教育事業の目標設定の考え方について～  
資料NO.2により説明
- (会 長) ありがとうございます。これにつきまして、なにかご質問やご意見ありますか。最初に資料を読んで気になったのが、「人格の完成」という部分です。人格の完成というと、人格とは完成するのか、人間はどんなに立派な方でも少し欠点があるから人間というもので、完成を目指すとはいえ、形成や育成に置き換えた方がいいと思います。
- (事務局) 過去のをそのまま流用しており、よく考えておりませんでした。申し訳ございませんでした。再考いたしまして、置き換えたいと思います。
- (会 長) みなさんにご意見をうかがいたいと思います。いかがでしょうか。
- (委 員) 私も同じことを思いました。人格はとても完成できるものではなく、まだまだ勉強、向上は必要と感じております。会長の意見に賛成します。

- (教育長) 教育基本法にこの言葉が出てきます。しかし、おっしゃることはよくわかります。目標として、という意味で用いられている言葉になります。
- (会 長) 言葉が強すぎる気はします。
- (委 員) 社会教育においては、人格の完成を目指すより、少しでも助けになるようにという気持ちです。
- (会 長) 基本的な考え方は、人間は弱いところや悪いところもありますが、補い合っているのかなと思います。意見は言いましたので、事務局にお任せします。ほかにはなにかよろしいでしょうか。
- (委 員) 意見というよりは私が今年体験したことで、一番感激した事例ですが、民生委員をやっているのですけれども、小学校三校で交流会がありまして、2月に新栄小学校で行いました。木遣保存会に携わっているのですけれども、豊山小学校では毎年6月に郷土芸能の鑑賞会という形でお邪魔させていただいております。新栄小学校でもいかがですかと話をしたところ、10月に入って教頭先生から依頼がありまして、6年生を対象に一度やっていただきたいということで、10人ほどでお邪魔しました。わずか1時間足らずでしたが、先生が子どもたちに木遣の唄を教えたらしく、発表会があるから見に来てくれないかと教頭先生から言われ、5人ほどでお邪魔しました。簡単に棟木を作り子どもが数人出て、音頭と受けとありますが、受けを唄いながら棟木を担いでやってきて、涙が出るほど嬉しかったです。ほんのわずかな時間にあれだけのことをマスターしてくれて、実際に私たちが演技していた時は簡単な体験でありましたが、それを覚えて発表の場で見せてくれました。30年木遣をやっていますが、子どもたちの姿に感激しました。ありがとうございました。
- (教育長) 付け足しですが、12月16日からとよやまチャンネルで新栄小学校の学習発表会が放映されます。その中に出てきます。
- (会 長) 小さい時に体験したことは忘れないので、タネをまいて次世代を育てることに繋がりますね。
- (委 員) 新栄小学校の記録を見ましたところ、私の父が生きていた頃にお邪魔していましたので、三十年ほど前になります。なんとか三校とも継続してお邪魔したいと思います。来年もよろしくお願いします。
- (会 長) ありがとうございます。ほかにはよろしいでしょうか。それでは、議題(2)につきまして、ご承認いただけるようでしたら拍手をもってお願いいたします。
- (一同拍手)
- (会 長) ありがとうございます。それでは、拍手多数をもって認められましたので、(3)その他について、事務局からなにかありますか
- (事務局) ～動員関係の説明～
- (会 長) その他よろしいでしょうか。ないようですので、これをもちまして、終了させていただきたいと思います。皆様のご協力ありがとうございました。

(司 会) 会長、取り返しありがとうございました。また、委員の皆様も長時間にわたりまして、ご苦勞様でした。これをもちまして、平成27年度第2回豊山町社会教育審議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

上記のとおり平成27年度第2回豊山町社会教育審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成28年1月8日

会 長 西 脇 和 子  
署 名 人 橋 本 節 子